



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

あこ

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部 (直通)

電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547

住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール: kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者:地域医療支援部長 福田 誠

赴任のご挨拶

よしむら ふみたか
内科 吉村 文孝



今年4月より上天草総合病院に内科医として赴任しました、吉村文孝(よしむら ふみたか)と申します。出身は熊本市北区で、栃木県の自治医科大学を卒業後、これまで熊本大学医学部附属病院、熊本赤十字病院、人吉医療センター、小国公立病院の勤務を経て、こちらに着任いたしました。

現在は火・水曜日の外来の他、時折、内視鏡検査にも携わっております。

私は1歳のころから眼科疾患で市中病院に受診していたため、幼少期より病院はなじみ深い環境でした。その中で周囲の医師・看護師の方々の親しみやすさ・優しさに触れ、医師を目指すきっかけになりました。

私の目指す医療に、「疾患を見ずして病人を見る」ということがあります。現在の医療ではどうしても各専門領域で一つの「疾患」についてのみ治療されることも多いです。しかし、ご高齢の方では複数の疾患を持つことも多く、また、その疾患がその人そ

の人の生活・人生にどのような影響を及ぼすかなどすべてを総合的に考える医療が必要になります。現在、循環器科・消化器科というように各臓器別ではなく、そのような包括的な医療を行う「総合診療科」を専攻し勉強に励んでいます。

生活背景の部分や、その患者さんの価値観だとか、将来に対する考え方などを、医療者側が十分に把握しサポートすることで、その方々に合わせた医療が提供できるように邁進してまいりたいと思います。

今後、お世話になるにあたり未熟で至らない点もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いたします。見かけましたら気軽にお声がけください。



新入職員の紹介

いしづみ ともみ
社会福祉士 石炭 知巳



6月より上天草総合病院の地域医療支援課に入職しました石炭知巳と申します。出身は龍ヶ岳町ですが、熊本市内に住んでいる期間が長く、十数年ぶりの里帰りとなりました。以前は、介護施設に勤務し、病院での勤務は初めての経験になります。

まだまだ慣れないことも多く、右往左往してしまうことも多々ありますが、入院患者の皆様、地域の皆様に親しんでもらえるよう頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

平成30年度 第1回上天草総合病院地域連携会議

地域医療支援課長 ○東矢 義光

本年度最初の上天草総合病院地域連携会議を6月21日の19時より当院6階講堂にて開催しました。今回は大矢野・松島地区の開業医の先生、訪問看護スタッフ、施設職員、介護支援専門員、薬剤師など多職種の22名と、当院スタッフ24名の合計46名の参加がありました。



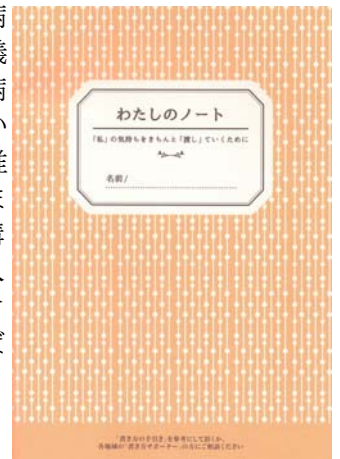
内容は、「看取りについて」と題して脇田院長より、超高齢社会の対応に向け厚生労働省から公表された「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」を取り組むために、看取りをめぐる状況と、その場所（在宅・施設・病院）に応じた看取りの現状を様々なデータを示した発表がありました。高齢化については全国平均よりも20～40年も先を行っている地域ではあるが、上天草ならではの地域包括ケアシステムの構築のためにも、鍵となる多職種連携を推進し、高齢者に優しいチーム医療を実現して、自宅で最後まで自分らしく「生きる」ことの支援と、患者さんの物語に寄り添うことができるように・患者さんに良く生きていただけるように支援することが大切と結ばれました。

また、天草郡市医師会副会長の中村 修先生からも、天草在宅医療介護連携推進事業の一環として作成された「私のノート」の紹介がありました。エンディングノートの天草版となるわけですが、人生の最終段階をどう過ごし、その思い

を家族等へどう伝えるかを「私の歩んできた人生」「私を受けたい医療介護」「私の財産について」「私の葬儀・お墓について」の章で分かりやすくまとめてありました。もちろん人の気持ちは変わるので変更や付け足しも可能とのことでした。医療や介護の場においても、患者・利用者の思いを汲み取り理解し易くなりますので、今後普及していくことが期待されます。

質疑応答では、看取りにおける意志同意書作成における対応者とタイミングについて（今後検討して取組予定）。ここ数年の実際の在宅看取り件数（年間3例→1例と減少）。施設でも看取りへの対応を取り組んではいいるが、家族も最後は病院を希望されるので受け入れは可能か？（当面は現状通り受け入れとなるだろうが、在宅医療ネットワークシステムなどが構築されれば在宅等での看取りの理解も進むのではないかな）。などの意見がありました。

平成28年8月の地域包括ケア病棟開設を機に始まったこの会議も今回で9回目になりました。病院の有効利用と、切れ目の無い在宅医療・在宅介護との連携推進が、本会議の目的になります。地域包括ケアシステムの構築と、理想である「時々入院、ほぼ在宅」の実現に向けて少しでも貢献していければと思っています。



病院機能評価 3rdG : Ver1.1に認定されました

病院機能評価委員会 書記 ○森 千壽（事務次長兼総務課長）

当院は、「信頼される地域医療」を理念として、地域に根ざし、安心・安全な医療、また地域に必要とされる病院をめざして、病院全体で取り組んでいるところです。その状況を第三者の評価（日本医療機能評価機構）による審査を受け、病院機能・医療の質等が一定の水準に達成している病院として認定されました。今回の認定で連続3回目となり、認定書に3つ星（☆☆☆）が記載されています。



認定期間は、2018年4月21日～2023年4月20日までの5年間となっています。今回の認定結果は、病院機能評価委員会において、認定期間中も日々改善に努めてきたことがこの結果繋がったものと思います。

今回の病院機能評価受審は、平成29年12月14日（木）から15日（金）の2日間、3名のサーベイヤー（審査員）が当院を実際に訪問し審査が行われました。

訪問審査内容が前回と随分異なり、入院患者症例の外来受診から入院、検査・手術そして退院まで患者さんへの関わりなどのケアプロセスを、電子カルテを参照しながら確認されることが審査の中心となっていました。

最後の講評で、このケアプロセスにおいても、高く評価されたことは大変うれしいことでした。しかし指摘事項も多くありました。

今年度から病院機能評価委員長の脇田富雄病院長や蓮尾事業管理者を中心に、全職員で医療の質、患者サービスの改善に取り組み信頼される病院づくりを目指していきます。

互助会主催 ソフトバンクス応援ツアーに参加して

5病棟看護師 米田 麻耶

6月2日(土)～6月3日(日)の2日間、毎年恒例となりました互助会主催のソフトバンクスホークス応援ツアーを開催しました。今年は、セ・パ交流戦対横浜DeNA戦でした。昨年の日本シリーズと同じ対戦でした。また、ホークス80周年のレジェンドデーとなっており、熊本出身の秋山幸二さんの始球式で試合が始まりました。試合序盤は、横浜の筒香選手、宮崎選手の豪快なホームランがあり、悪い流れでした。試合の終盤になると、ホークス打線がつながり、結果、5対4でホークスが勝利することができました。試合終了後には、勝利の花火を観ることができました。今回、初めて野球観戦の参加者もおり、ドーム内のグルメや応援の雰囲気をとっても楽しんでいました。翌日は、朝からバスで佐賀県の呼子へ移動し、朝市の見学をしました。朝市では、イカの一夜干しや魚

の干物などたくさんのお土産がありました。昼食では、新鮮なイカ料理を堪能しました。バス車内でも、自称バスガイドが観光地の案内などをし、盛り上げてくれました。今年は、日帰りでの野球観戦ツアーも計画しています。興味のある方は、ぜひ参加してください。



研修会・勉強会の行事予定表

7月4日(水)	学研・基礎研修 末梢静脈カテーテル(留置針)の留置と管理“超入門”	17:30～ 当院6階講堂
7月12日(木)	糖尿病教室 日常生活について(みんなで話そう療養の知恵) ※今回は守田医師の話はありません。	13:15～ 当院6階講堂
7月18日(水)	学研・中堅研修 がん看護に強くなる!がん性疼痛の痛みの評価と緩和ケア	17:30～ 当院6階講堂
7月20日(金)	心臓リハビリテーション教室 「塩分について」 【講師】病院長:脇田 富雄 管理栄養士:須崎 晶子	13:30～ 当院6階講堂
7月27日(金)	がんサロン ナイトサロン	19:00～ リゾラテラス上天草

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については、地域医療支援課『TEL0969-54-7373(直通)』『TEL0969-62-1122(代表)』までお問い合わせ下さい。

上天草がんサロン「アクアマリン」

ナイトサロン開催のお知らせ



日 時：平成30年7月27日(金) 19:00～21:00
場 所：リゾラテラス上天草
連絡先：地域医療支援課 東矢
*参加希望の場合は、必ず事前の連絡をお願いいたします。

地域医療支援課 連絡先のお知らせ

直通的な電話番号が開通しました。
Tel：0969-54-7373
Fax：0969-62-1547

※出ない場合は、代表(0969-62-1122)へおかけくださいますようお願いいたします。

編集後記

○梅雨も終盤を迎えると、例年、豪雨が待ち構えている。昨年の7月5日から6日にかけての福岡県と大分県を中心とする九州北部豪雨は、まだ記憶に新しい。昭和47年7月の天草大水害を経験した当院は、自然災害への備えと対応を忘れないように毎年水害記念日の行事を行っている。「災害は忘れたころにやってくる」とは、残念ながら災害は繰り返すものとの逆説でもある。(福田)

7月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
内科 (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科)	樋口 定信 和田 正文 永田 洋介 熊大代謝内科	和田 正文 溝部 孝則 吉村 文孝 永田 洋介	樋口 定信 担当医 吉村 文孝 中村 太造	樋口 定信 溝部 孝則 和田 正文 守田 雄太郎 担当医/永田	溝部 孝則 永田 洋介 担当医	
	※7/12(木)の代謝内科守田医師の外来診療は休診となります。					
循環器内科	脇田 富雄	脇田 富雄	—	—	脇田 富雄	
小児科	船曳 哲典	熊大	船曳 哲典	熊大	船曳 哲典	7/13(金)
外科・肛門外科 消化器外科	福田 誠	城野 英利	蓮尾 友伸 /福田 誠	城野 英利	大堂 雅晴	
整形外科	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	【午後2時~】 國武 真史 (井戸川 友樹) (胤末 亮)	藤松 晃一	
※毎週木曜日(予約制)の受付時間は、午後1時30分から午後4時までです。 ※毎週火曜日の診療開始は10時20分から、受付は11時までとなります。						
産婦人科	※しばらくの間休診となります。					
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	熊大	熊大	
眼科	栗井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	7/6(金) 7/20(金)
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
皮膚科	—	—	—	尹 浩信	—	7/5(木)
泌尿器科	—	小川 愛一郎	—	—	—	
超音波・ 内視鏡センター	蓮尾 友伸 城野 英利	蓮尾 友伸 福田 誠	城野 英利 和田 正文	蓮尾 友伸 福田 誠	福田 誠 城野 英利	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、13時~16時30分までの受付です。						
教良木診療所 応援	担当医	中村 太造	応援	応援	吉村 文孝	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分~11時30分まで行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※歯科口腔外科は月~金の午後も診療を行います。